



Seisen  
Junior & Senior  
High School

清泉女学院中学高等学校

〒247-0074 神奈川県鎌倉市城廻200  
TEL 0467-46-3171 FAX 0467-46-3157 <https://www.seisen-h.ed.jp>

# カイロス

καίρος

第81号

2024年1月11日発行

## 清泉サウンド 全日本合唱コンクールで三冠!!



音楽部顧問  
佐藤 美紀子

昨年十月末、第七十六回全日本合唱コンクール全国大会（香川県開催）で、中学校音楽部が中学同声部門、高校音楽部が高校A部門で、それぞれ金賞・文部科学大臣賞を受賞、十一月末には卒業生団体La Pura Fuenteが一般同声部門で、二年連続の文部科学大臣賞を受賞いたしました。高校音楽部は、全国学校音楽コンクール全国大会（十月七日NHKホール開催）でも三位入賞を果たしています。

今年度より中学音楽部の指導を音楽科の佐々尾優佳教諭に託し、二人三脚での新体制としています。音楽部を指導し、二十五、清泉サウンドが確立したこの時期に、次代を



高校音楽部の演奏 写真提供 (株)大阪フォトサービス

担う後輩と共に快挙!!を成し遂げることができ、教師冥利に尽きると感じています。

一九九八年、ミュージカル大好きコンクールでは県大会止まりの音楽部の指揮者に就任、生徒に極上のハーモニーを体感し清泉生としてのプライドを持ってステージで歌ってほしいとの思いから、音楽部の中高一貫の体制づくりに取り掛かりました。可能な限りの時間を中学生と共に歌い、初年度で関東大会、五年目には全国大会出場、七年目には高校音楽部がコンクールにチャレンジャーと、生徒の熱意によって飛躍的に成長を遂げることができました。この時の同志とも言える生徒達が、現在のLa Pura Fuenteの初期メンバーとして、今も活躍しています。

第六十回全国大会にて金賞、文部科学大臣賞、カワイ奨励賞を受賞、その際の記念品のグランドピアノは、今も特別教室2で使用しています。

この大会で各パートのピッチが揃った純度の高い鮮烈なハーモニーの必要性を確信し、清泉サウンドを育てる《脱力↓発声↓筋力↓脳トレ↓耳トレ》の基礎練習の組み合わせを考案開始しました。その後は、倍音によるホールの空気の揺らぎで音楽的表現力も増し、ヨーロッパの国際コンクール



にて三回総合優勝、国内コンクールでは連続金賞、特別賞の評価をいただき公式の式典の招待演奏、海外合唱団とのジョイントコンサート、教会でのチャリティコンサートなど、清泉サウンドを響かせています。二〇一九年、東京ドームでの「ローマ教皇のミサ」の聖歌隊を務めた事は、記憶に新しいことと思います。

高校生の香川遠征の翌日、世界六大合唱コンクール「Tosca contest」から招聘を受けた「La Pura Fuente」と共に、スペインに出发しました。バスク地方4地域の教会でのコンサートでは、螺旋状に立ち上る完成形の清泉サウンドで平和への祈りが神まで届くようにと歌うことができ、コンクールのフォークロア部門ではバスクの民族音楽と日本民謡を題材とした合唱曲で準優勝の栄誉を賜うことができました。教会を埋め尽くす聴衆の方々のスタンディングオベーションの拍手は、団員達の忘れられない思い出になったと思います。

美しいハーモニーに包まれた時に団員の顔が輝く瞬間が、私の至福の時です。《未来に向かう凛とした姿勢、仲間の気持ちと息遣いが聞こえる透明な声、聞いていただく方に幸せの光をお届けできる表現》をもつて国内外の宗教曲を広め、合唱を通して皆様に幸せの光をお届けできるよう活動を継続いたします。中学生、OGへと広がる清泉の絆が永遠に続くことを願いつつ……。



◆ INSIDE ◆ ②「隣のスリマ」講演・フィリピンからの留学生・大学キャンパスツアー・宗教部より「新年を迎えて」 ③ 大学出張講義・生命科学のスペシャリストを目指して・清泉女子大学出張授業・清泉百花百景 75期佐々木蘭さん ④⑤ 世界遺産の沼へようこそ ⑥ 学生生活進行形 慶應義塾大学 能仁絵理子さん ⑦ 短信・異動・賞

「カイロス」は、ギリシャ語で「時」という意味です。